

高大連携授業

乙訓高等学校ではスポーツ健康科学科を中心として高校と大学・専門学校と連携した高大連携授業、企業の研究者の方をお招きして講演会を行う産学連携授業を展開しています。

日 時：令和8年5月13日（水）5時限目（13:25～14:15）

対 象：スポーツ健康科学科2年生（39名）

内 容：「スポーツビジネス入門～第1回スポーツマネジメント入門編～」

講 師：丸 朋子先生（大阪成蹊大学経営学部スポーツマネジメント学科）

今回から全4回シリーズとして、現場での実務経験・大学での研究経験、ともに豊富な丸先生からスポーツマネジメントを学びます。

「アリーナを中心としたまちづくりをテーマに、京都府内のプロスポーツチーム・クラブが行うホームゲーム観戦実習を踏まえて、大学教員による座学授業（経営学基礎、リサーチ、企画立案およびグループワークを含むPBL授業（Project-Based Learning：課題解決型学習）（課題解決型学習）を実施します。

今回の講義内容

- ・「勉強」と「探究」の違い（大学での研究とは）
- ・「スポーツとは？」、「スポーツビジネスとは？」
- ・「スポーツ市場とスポーツ産業」
- ・「スポーツに関わる仕事」について詳しく解説していただきました。
- ・本校スポーツ健康科学科卒業生とのトークセッションにおいては大学の学び、大學生活」について聞くことができました。

次回は

1. 「プロスポーツのビジネスモデルとは？」、
2. 「AIって何？」、「スポーツ×AIってどんなものがあるの？」
3. 事例検証として「アリーナを中心としたまちづくり」学ぶ予定です。



